

令和6年大船渡市二十歳^{はたち}のつどい 市長式辞

日時 令和6年1月7日(日) 午後2時
場所 市民文化会館 大ホール

新年あけましておめでとうございます。

はじめに、この度の令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるところであります。

また、一日も早く日常生活を取り戻せるようお祈り申し上げます。

当市においても、現在、被災地に対し何らかの支援をしたいと思い、様々な角度から検討しているところであり、当市にできることを迅速に実施してまいりたいと考えております。

それでは、令和6年二十歳^{はたち}のつどいを開催するにあたり、一言申し上げます。

二十歳という人生の節目を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。心から御祝いを申し上げます。

今日まで大切に育ててこられた御家族の皆様、成長を見守ってくださった地域の皆様、そして御指導いただきました恩師の方々に深く敬意を表し、心よりお喜びを申し上げます。

また、御来賓各位におかれましては、御多用にもかかわらず御臨席いただき、厚く御礼申し上げます。

本日、皆さんは、未来への希望を胸に、清々しく晴れやかな気持ちで式典に臨まれていると思います。

この日を無事に迎えることができたのは、御家族や恩師、地域の方や友人など、多くの方の支えがあってのものだと思います。この式典を通じて皆さんが、その方たちに対する感謝の気持ちを再確認するとともに、夢や目標に向かって大きく羽ばたくきっかけとなることを期待しております。

さて、私たちを取り巻く社会は今、人口減少や少子高齢化の進行に加え、気候変動に伴う自然災害や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、社会の仕組みや在り方、人々の価値観が大きく変化するほどの激動の時代を迎えております。

また、昨今のデジタル技術の進展、とりわけ人工知能「AI」の急激な進化は、新たな価値の創造や豊かさを生む一方で、人々の働き方や社会生活全体をも変える可能性があると言われており、今後は、より一層変化の激しい時代になることが予想される場所でもあります。

しかしながら、変化が大きいということは、同時にチャンスも多いということでもあります。いつの時代も、新たな道を切り拓いてきたのは若者たちです。皆さんには、古い価値観や常識にとらわれず、柔軟な発想でこれからの社会を築いてほしいと期待するものであります。

そして、故郷・大船渡の将来を担う人材の一人として、共に持続可能なまちづくりに取り組んでいただくことを期待しております。

皆さんがこれから歩む道は、決して平坦な道ばかりではありませんが、故郷は常に皆

さんを応援しております。大船渡で生まれ育ち、学んだことを誇りに、力強く前進してください。一人ひとりの努力が、いつか必ず実を結ぶものと信じております。

結びに、本日の輝かしい栄えある門出を改めて祝福いたしますと共に、これからの皆さんの御活躍と御多幸を心から祈念いたしまして、式辞とさせていただきます。